

「橋梁架設工事の積算 令和6年度版」正誤表

頁	訂正箇所	誤	正																																																																																																										
P4-12	4.2.1 鋼橋補修用足場工 損料係数 表4-2-4	<p>表4-2-4 損料及び歩掛係数①</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">足場の種類</th> <th>S</th> <th>N</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タイプ A1</td> <td>吊足場 (桁高h&lt;1.5)</td> <td>425</td> <td>0.130</td> <td>朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上</td> </tr> <tr> <td>タイプ A2</td> <td>吊足場 (桁高h≥1.5) (中段足場含む)</td> <td>565</td> <td>0.153</td> <td>朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上</td> </tr> <tr> <td>タイプ A3</td> <td>吊足場 (足場上で部材移動のある場合)</td> <td>530</td> <td>0.130</td> <td>朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上</td> </tr> <tr> <td>タイプ A4</td> <td>吊足場 (足場上で部材移動のある場合) (中段足場含む)</td> <td>670</td> <td>0.153</td> <td>朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上</td> </tr> <tr> <td colspan="2">床面シート張防護設置時</td> <td>79</td> <td>0.007</td> <td>タイプ A1、A2、A3、A4に対応</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">タイプ B</td> <td>朝顔</td> <td>50</td> <td>0.022</td> <td>防護工は別途計上、片側の場合は1/2とする</td> </tr> <tr> <td>板張防護工</td> <td>110</td> <td>0.018</td> <td>上記足場に加算 (タイプ Bに対応)</td> </tr> <tr> <td>シート張防護工</td> <td>42</td> <td>0.004</td> <td>上記足場に加算 (タイプ Bに対応)</td> </tr> <tr> <td>タイプ C</td> <td>中段足場</td> <td>140</td> <td>0.023</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイプ D</td> <td>中段足場 (設受)</td> <td>350</td> <td>0.072</td> <td>防護工含む</td> </tr> </tbody> </table>	足場の種類		S	N	備考	タイプ A1	吊足場 (桁高h<1.5)	425	0.130	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上	タイプ A2	吊足場 (桁高h≥1.5) (中段足場含む)	565	0.153	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上	タイプ A3	吊足場 (足場上で部材移動のある場合)	530	0.130	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上	タイプ A4	吊足場 (足場上で部材移動のある場合) (中段足場含む)	670	0.153	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上	床面シート張防護設置時		79	0.007	タイプ A1、A2、A3、A4に対応	タイプ B	朝顔	50	0.022	防護工は別途計上、片側の場合は1/2とする	板張防護工	110	0.018	上記足場に加算 (タイプ Bに対応)	シート張防護工	42	0.004	上記足場に加算 (タイプ Bに対応)	タイプ C	中段足場	140	0.023		タイプ D	中段足場 (設受)	350	0.072	防護工含む	<p>表4-2-4 損料及び歩掛係数①</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">足場の種類</th> <th>S</th> <th>N</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タイプ A1</td> <td>吊足場 (桁高h&lt;1.5)</td> <td>425</td> <td>0.130</td> <td>朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上</td> </tr> <tr> <td>タイプ A2</td> <td>吊足場 (桁高h≥1.5) (中段足場含む)</td> <td>565</td> <td>0.153</td> <td>朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上</td> </tr> <tr> <td>タイプ A3</td> <td>吊足場 (足場上で部材移動のある場合)</td> <td>485</td> <td>0.130</td> <td>朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上</td> </tr> <tr> <td>タイプ A4</td> <td>吊足場 (足場上で部材移動のある場合) (中段足場含む)</td> <td>625</td> <td>0.153</td> <td>朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上</td> </tr> <tr> <td colspan="2">床面シート張防護設置時</td> <td>79</td> <td>0.007</td> <td>タイプ A1、A2、A3、A4に対応</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">タイプ B</td> <td>朝顔</td> <td>50</td> <td>0.022</td> <td>防護工は別途計上、片側の場合は1/2とする</td> </tr> <tr> <td>板張防護工</td> <td>110</td> <td>0.018</td> <td>上記足場に加算 (タイプ Bに対応)</td> </tr> <tr> <td>シート張防護工</td> <td>42</td> <td>0.004</td> <td>上記足場に加算 (タイプ Bに対応)</td> </tr> <tr> <td>タイプ C</td> <td>中段足場</td> <td>140</td> <td>0.023</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイプ D</td> <td>中段足場 (設受)</td> <td>350</td> <td>0.072</td> <td>防護工含む</td> </tr> </tbody> </table>	足場の種類		S	N	備考	タイプ A1	吊足場 (桁高h<1.5)	425	0.130	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上	タイプ A2	吊足場 (桁高h≥1.5) (中段足場含む)	565	0.153	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上	タイプ A3	吊足場 (足場上で部材移動のある場合)	485	0.130	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上	タイプ A4	吊足場 (足場上で部材移動のある場合) (中段足場含む)	625	0.153	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上	床面シート張防護設置時		79	0.007	タイプ A1、A2、A3、A4に対応	タイプ B	朝顔	50	0.022	防護工は別途計上、片側の場合は1/2とする	板張防護工	110	0.018	上記足場に加算 (タイプ Bに対応)	シート張防護工	42	0.004	上記足場に加算 (タイプ Bに対応)	タイプ C	中段足場	140	0.023		タイプ D	中段足場 (設受)	350	0.072	防護工含む
足場の種類		S	N	備考																																																																																																									
タイプ A1	吊足場 (桁高h<1.5)	425	0.130	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上																																																																																																									
タイプ A2	吊足場 (桁高h≥1.5) (中段足場含む)	565	0.153	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上																																																																																																									
タイプ A3	吊足場 (足場上で部材移動のある場合)	530	0.130	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上																																																																																																									
タイプ A4	吊足場 (足場上で部材移動のある場合) (中段足場含む)	670	0.153	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上																																																																																																									
床面シート張防護設置時		79	0.007	タイプ A1、A2、A3、A4に対応																																																																																																									
タイプ B	朝顔	50	0.022	防護工は別途計上、片側の場合は1/2とする																																																																																																									
	板張防護工	110	0.018	上記足場に加算 (タイプ Bに対応)																																																																																																									
	シート張防護工	42	0.004	上記足場に加算 (タイプ Bに対応)																																																																																																									
タイプ C	中段足場	140	0.023																																																																																																										
タイプ D	中段足場 (設受)	350	0.072	防護工含む																																																																																																									
足場の種類		S	N	備考																																																																																																									
タイプ A1	吊足場 (桁高h<1.5)	425	0.130	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上																																																																																																									
タイプ A2	吊足場 (桁高h≥1.5) (中段足場含む)	565	0.153	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上																																																																																																									
タイプ A3	吊足場 (足場上で部材移動のある場合)	485	0.130	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上																																																																																																									
タイプ A4	吊足場 (足場上で部材移動のある場合) (中段足場含む)	625	0.153	朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上																																																																																																									
床面シート張防護設置時		79	0.007	タイプ A1、A2、A3、A4に対応																																																																																																									
タイプ B	朝顔	50	0.022	防護工は別途計上、片側の場合は1/2とする																																																																																																									
	板張防護工	110	0.018	上記足場に加算 (タイプ Bに対応)																																																																																																									
	シート張防護工	42	0.004	上記足場に加算 (タイプ Bに対応)																																																																																																									
タイプ C	中段足場	140	0.023																																																																																																										
タイプ D	中段足場 (設受)	350	0.072	防護工含む																																																																																																									
P3-174	3.6.8 PC橋片持ち架設工	<p>②エレベーター組立・解体費単価表 単価3-40-2号表 エレベータ組立解体費単価表 (1回当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>架設工</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1×組立解体日数</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>6×組立解体日数</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>々</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1×組立解体日数</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>々</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.3×組立解体日数</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型 45t吊</td> <td>台・日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1×組立解体日数</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 工用エレベーターの組立解体日数は下式により算出する。 組立解体日数=0.15×H+3 ここで、H：エレベーター高さ (m) 2. 架設工具は第5章 橋梁架設用仮設備機械等損料表 架設工具9,830円/日とする。</p>	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	架設工		日				1×組立解体日数	とび工		人				6×組立解体日数	溶接工		々				1×組立解体日数	電工		々				0.3×組立解体日数	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型 45t吊	台・日				1×組立解体日数	計							<p>②エレベーター組立・解体費単価表 単価3-40-2号表 エレベータ組立解体費単価表 (1回当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>架設工</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1×組立解体日数</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>6×組立解体日数</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>々</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1×組立解体日数</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>々</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.3×組立解体日数</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型 45t吊</td> <td>台・日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1×組立解体日数</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 工用エレベーターの組立解体日数は下式により算出する。 組立解体日数=0.15×H+3 ここで、H：エレベーター高さ (m) 2. 架設工具は第5章 橋梁架設用仮設備機械等損料表 架設工具 <b>10,300円/日</b>とする。</p>	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	架設工		日				1×組立解体日数	とび工		人				6×組立解体日数	溶接工		々				1×組立解体日数	電工		々				0.3×組立解体日数	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型 45t吊	台・日				1×組立解体日数	計														
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要																																																																																																							
架設工		日				1×組立解体日数																																																																																																							
とび工		人				6×組立解体日数																																																																																																							
溶接工		々				1×組立解体日数																																																																																																							
電工		々				0.3×組立解体日数																																																																																																							
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型 45t吊	台・日				1×組立解体日数																																																																																																							
計																																																																																																													
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要																																																																																																							
架設工		日				1×組立解体日数																																																																																																							
とび工		人				6×組立解体日数																																																																																																							
溶接工		々				1×組立解体日数																																																																																																							
電工		々				0.3×組立解体日数																																																																																																							
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型 45t吊	台・日				1×組立解体日数																																																																																																							
計																																																																																																													
P3-114	3.6.1 ポストテンション桁製作工	<p>機種の選定等 ポストテンション桁製作工に使用する機械・規格は次表を標準とする。 表3-6-3 機械・規格 (1工事当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工種</th> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">台数</th> <th rowspan="2">供用日数</th> <th colspan="2">損料額</th> </tr> <tr> <th>規格</th> <th>円/供用日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">緊張工</td> <td rowspan="3">緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td rowspan="3">各種</td> <td rowspan="3">組</td> <td rowspan="3">2</td> <td rowspan="3">A</td> <td>1300kN (130t)型</td> <td>7,380</td> </tr> <tr> <td>2200kN (225t)型</td> <td>10,400</td> </tr> <tr> <td>3100kN (320t)型</td> <td>12,200</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">門型クレーン工</td> <td rowspan="2">門型クレーン 電動ホイスト</td> <td rowspan="2">3.0t吊 3.0t吊用</td> <td rowspan="2">基台</td> <td rowspan="2">1 1</td> <td rowspan="2">A A</td> <td></td> <td>11,600</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>主桁製作用型枠</td> <td>鋼製型枠</td> <td>ポストテンション桁用</td> <td>m<sup>2</sup>・日</td> <td>必要量</td> <td>A</td> <td>1組当りの型枠面積を計上</td> <td>表3-4-89</td> </tr> </tbody> </table>	工種	名称	規格	単位	台数	供用日数	損料額		規格	円/供用日	緊張工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A	1300kN (130t)型	7,380	2200kN (225t)型	10,400	3100kN (320t)型	12,200	門型クレーン工	門型クレーン 電動ホイスト	3.0t吊 3.0t吊用	基台	1 1	A A		11,600			主桁製作用型枠	鋼製型枠	ポストテンション桁用	m <sup>2</sup> ・日	必要量	A	1組当りの型枠面積を計上	表3-4-89	<p>機種の選定等 ポストテンション桁製作工に使用する機械・規格は次表を標準とする。 表3-6-3 機械・規格 (1工事当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工種</th> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">台数</th> <th rowspan="2">供用日数</th> <th colspan="2">損料額</th> </tr> <tr> <th>規格</th> <th>円/供用日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">緊張工</td> <td rowspan="3">緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td rowspan="3">各種</td> <td rowspan="3">組</td> <td rowspan="3">2</td> <td rowspan="3">A</td> <td>1300kN (130t)型</td> <td><b>6,700</b></td> </tr> <tr> <td>2200kN (225t)型</td> <td>10,400</td> </tr> <tr> <td>3100kN (320t)型</td> <td>12,200</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">門型クレーン工</td> <td rowspan="2">門型クレーン 電動ホイスト</td> <td rowspan="2">3.0t吊 3.0t吊用</td> <td rowspan="2">基台</td> <td rowspan="2">1 1</td> <td rowspan="2">A A</td> <td></td> <td>11,600</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>主桁製作用型枠</td> <td>鋼製型枠</td> <td>ポストテンション桁用</td> <td>m<sup>2</sup>・日</td> <td>必要量</td> <td>A</td> <td>1組当りの型枠面積を計上</td> <td>表3-4-89</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 本修正は間違いですので、削除します。07.09に掲載したものが正しい正誤表です。</p>	工種	名称	規格	単位	台数	供用日数	損料額		規格	円/供用日	緊張工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A	1300kN (130t)型	<b>6,700</b>	2200kN (225t)型	10,400	3100kN (320t)型	12,200	門型クレーン工	門型クレーン 電動ホイスト	3.0t吊 3.0t吊用	基台	1 1	A A		11,600			主桁製作用型枠	鋼製型枠	ポストテンション桁用	m <sup>2</sup> ・日	必要量	A	1組当りの型枠面積を計上	表3-4-89																										
工種	名称	規格							単位	台数	供用日数	損料額																																																																																																	
			規格	円/供用日																																																																																																									
緊張工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A	1300kN (130t)型	7,380																																																																																																						
						2200kN (225t)型	10,400																																																																																																						
						3100kN (320t)型	12,200																																																																																																						
門型クレーン工	門型クレーン 電動ホイスト	3.0t吊 3.0t吊用	基台	1 1	A A		11,600																																																																																																						
主桁製作用型枠	鋼製型枠	ポストテンション桁用	m <sup>2</sup> ・日	必要量	A	1組当りの型枠面積を計上	表3-4-89																																																																																																						
工種	名称	規格	単位	台数	供用日数	損料額																																																																																																							
						規格	円/供用日																																																																																																						
緊張工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A	1300kN (130t)型	<b>6,700</b>																																																																																																						
						2200kN (225t)型	10,400																																																																																																						
						3100kN (320t)型	12,200																																																																																																						
門型クレーン工	門型クレーン 電動ホイスト	3.0t吊 3.0t吊用	基台	1 1	A A		11,600																																																																																																						
主桁製作用型枠	鋼製型枠	ポストテンション桁用	m <sup>2</sup> ・日	必要量	A	1組当りの型枠面積を計上	表3-4-89																																																																																																						

橋梁補  
修工事  
積算の  
手引き  
P205

(3)ワンサイド  
ボルト  
本締め工

(3) ワンサイドボルト本締め工

参-表3-4-3 極小規模ワンサイドボルト本締め工 x本当り単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう世話役		人	1(0.5)			
橋りょう特殊工		人	2(1)			
普通作業員		人	1(0.5)			
諸雑費		式	1			労務費合計の15%
計						

(3) ワンサイドボルト本締め工

参-表3-4-3 極小規模ワンサイドボルト本締め工 x本当り単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう世話役		人	1(0.5)			
橋りょう特殊工		人	2(1)			
普通作業員		人	1(0.5)			
諸雑費		式	1			労務費合計の15%
計						

上表は $1/2 \leq x/D < 1$ の場合とし、 $x/D < 1/2$ の場合は( )内数量を用いる